

連盟あまた

■発行所 秋田県看護連盟
TEL 018-867-7474
FAX 018-867-7477

■責任者 草薨 真子



『ごあいさつ』

秋田県看護連盟 会長 草薨 真子

寒冷の候、会員の皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より連盟活動へのご支援ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

日本で初めて新型コロナウイルスが発見されてから、間もなく2年が経とうとしています。最近では、全国的に感染者数は減少し、少しホットする時が来たかと思った矢先、新たな変異株の確認がされ、収束の道はまだ先のようです。長期にわたり、それぞれの立場で活躍されている皆さまに心から敬意を表し、感謝申し上げます。

さて、当看護連盟活動につきましては、今年度も通常総会は開催できず昨年と同様、「書面決議」とさせていただき、活動を開始することができました。研修会につきましては、開催が危ぶまれた時期でしたが「リーダーセミナーⅡ」を、初めてリモート併用で開催することができました。大きなトラブルもなく、参加者からはとても良かったと、絶賛の声をいただきました。新たな研修会の在り方としての自信に繋がっております。また、高齢化率全国一位である秋田県民にとって、医療職のみならず誰もが関心の高い「認知症」をテーマにしたドキュメンタリー映画の上映会と、その監督であり、ご家族である講師をお招きし、密を回避して会員研修会を開催いたしました。会場は笑いあり、涙ありと、会員の心は癒されながらも、認知症患者とそのご家族の日々の関りから多くの学びを得る機会となりました。コロナ禍であっても新しいやり方を取り入れながら、研修会が実現できた事を大変嬉しく思っております。

今年9月には当県出身の菅前総理が退任され、大変残念ではありましたが、「お疲れ様でした。ありがとうございました。」という気持ちでいっぱいです。そして10月には岸田総理新体制のもと、衆議院任期満了に伴う衆議院総選挙が行われました。会員の皆さまからは多くのご支援ご協力をいただきました事に感謝申し上げます。看護職ではあべ俊子氏、木村やよい氏が立候補し、残念ながら木村やよい氏の議席は確保することができませんでした。たかがい恵美子氏は今回の衆議院選挙への転戦にて無事当選を果たされました。看護職である、あべ俊子議員・たかがい恵美子議員お二人の衆議院でのご活躍をご期待し、今後も応援して参りたいと思います。

現在、施設訪問をさせていただいております。訪問できない施設もある中、調査等でも皆さまの声を集約し、県選出の国会議員の先生や、「秋田県の看護を守る議員連盟」との連携を持ちながら、看護職議員に現場の声を届け、看護政策につなげていく活動をしてまいります。

最後になりますが、会員の皆さまのご健勝とご活躍を祈念いたします。

名誉会員
おめでとう
ございます

令和3年度
秋田県看護協会名誉会員
佐藤 潤子 様



ごあいさつ

日本看護連盟 会長 大島 敏子



昨年は、COVID-19の感染対策に明け暮れ、最前線で働く看護職に社会が注目し評価を高めた年でした。

皆様の看護実践に、心からの感謝と敬意を表します。

また、49回衆議院選挙では、自民党が単独過半数を獲得し、安定した政権運営が期待されます。日本看護連盟においても、2人の議員を国会に送り出すことができました。皆様のお力添え、ありがとうございました。

2022年の干支は、壬寅（みずのえとら）。「妊」の一部として「はらむ」「生まれる」という意味に加えて、「寅」は「演」に由来し「人の前に立つ」、演と同じ読み「延」から「延ばす・成長する」という意味が込められています。2つを組み合わせる壬寅には、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」の縁起のよさを感じられます。

7月には第26回参議院選挙が予定されています。「成長」「始まり」にふさわしい寅年にして参りましょう。

遅ればせながら…秋田県看護協会会長就任のご挨拶

公益社団法人 秋田県看護協会
会長 白川 秀子

日頃より秋田県看護協会の活動にご支援ご協力を賜り感謝申し上げます。

令和2年度秋田県看護協会総会において選任頂き、会長に就任致しました白川秀子でございます。すでに1期2年目も半分が過ぎようとしておりますが、「連盟あきた」でご挨拶させて頂くのは初めてです。どうぞよろしくお願い致します。

コロナウイルス感染症は、新たな変異株に油断が出来ない状況です。長期にわたり、患者さんの入院の受け入れ、宿泊療養所、保健所等、看護が必要とするあらゆる場で、献身的に地域医療を支えて頂いているすべての皆様に感謝申し上げます。

11月10日には第2次岸田内閣が発足し、看護職の給与アップについての議論が始まりました。日本看護協会では日本看護連盟と連携し、すべての看護職の引き上げが行われるよう要望を続けています。秋田県も、看護職を取り巻く課題の解決に向かって、連盟と協会が連携し、それぞれの役割を果たしていきたいと考えます。

～コロナ禍での看護師の活躍に感謝と敬意を～

参議院議員 石田 まさひろ



新型コロナウイルスは収束には至っていませんが、ワクチンの接種が広がり、新たなフェーズへと移行しつつあります。なお一層のコロナ対策を続けつつ、コロナ前の当たり前の日常を取り戻せるよう前に進んでいきましょう。

今年8月には厚生労働委員会の場で、厚生労働大臣に対し、「医療従事者への再度の現金給付等の手当の支給」や訪問看護の更なる活用、中等症患者向けの日帰り点滴センターの設置等を訴えました。これらは連盟会員の皆様や看護職から届く現場の声を基に、必死に現場で頑張る医療従事者に対し、大臣に向け、強力な政策での後押しを求めた形です。また来年の診療報酬改定に向けてもしっかり目を光らせています。

また厚生労働委員会では、今年1月からの通常国会において、9本の法案が可決されました。男性にも育児休業の義務化を求める「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び雇用保険法の一部を改正する法律案」をはじめ、今後の国民生活に直結する法案を多く審議しました。

日本で初めてコロナが発見されてからまもなく2年を迎えます。この期間、常に最前線で不安と戦いながら国民の支えとなっているのは看護職です。厳しい戦いは続いておりますが、現場で起きていること、その声を引き続きお聞かせください。私も国会という現場で、日本の医療を守るために戦い続けます。

第49回衆議院総選挙 当選おめでとうございます



衆議院議員 あべ 俊子

師走の候、皆様ますますご健勝のことと存じます。昨年に引き続き、今年も新型コロナ対策に追われた一年間だったと存じます。皆さまのご協力のもと新型コロナワクチンの接種も進み、コロナ禍からの復興に光が見えて参りました。

10月の解散総選挙では皆さまに大変お世話になりました。私の力不足にて小選挙区での勝利は叶いませんでしたが、皆さまのご支援により衆議院議員6期目を迎えることができました。そのご期待に報いることができるよう、さらに看護職の働く環境整備に努力して参る所存です。

来年は診療報酬改定が実施されます。新興感染症対応の他、医療従事者の負担軽減や、医療の効率化・適正化も重視される見込みです。先般のパンデミックでは、平時からの人員配置のあり方や、専門性の高い看護師の配置の必要性が明確になりました。また地域・在宅療養を支えるための訪問看護ステーションの量的確保、質の強化も引き続きの課題です。

引き続き、ご指導賜りますようお願い申し上げます。



あべカラーの勝負スカーフを身につけ
～岡山美作地区1,154軒に電話作戦～

たかがい恵美子議員 参議院議員として 11年の実績

★平成22(2010)年 第22回参議院議員選挙 初当選



秋田市土崎 ホテル大和
(たかがい提灯の竿灯)



日看連事務所にて



平鹿総合病院講堂



H22.5.2 ポリナビIN秋田 講演 社会福祉会館



祝賀会；東京プリンスホテル

- 2011；東日本大震災災害対策本部事務局医療支援班長
- 2012；自民党副幹事長
- 2013；自民党国会对策副委員長
- 2014；厚生労働大臣政務官（2期）
- 2015；自民党女性局長（2期）



★平成28(2016)年 第24回参議院議員選挙 2期目当選



青年部委員会メンバーと



左腕の日焼けが選挙戦を物語る



H28.4.24 アルヴェ 多目的ホール

- 2016；女性版ふるさと対話集会「いどばたキャラバン」
- 2017；参議院文教科学委員長
「女性医療職エンパワメント推進議員連盟」
設立発起人・幹事長
- 2018；厚生労働副大臣
- 2019；WPL(女性政治指導者)サミット開催
- 2020；自民党文部科学部会長
- 2021；自民党政務調査会副会長



副大臣室で記念撮影



たかがい恵美子議員 衆議院議員選挙 祝当選



新たなステージでの挑戦！ 参議院議員 たかがい 恵美子



師走に入り慌ただしさを増す候、秋田県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。皆様には国民福祉の向上と看護政策の推進にご尽力を賜り心より感謝申し上げます。

またこの度は皆様の厚いご信任を得て、衆議院議員として新たな一步を踏み出す栄誉に与りました。これまで二期に渡り職域代表の参議院議員としてご指導いただいて参りましたが、今後は一層堅固な政治基盤を構築しさらなる成果をお見せできるよう精進する所存です。

寒さに向かう折、いのちの最前線では通常業務に加え、引き続き感染症対策に注力しなければならない状況が続きます。皆様の日々のご努力が、まさしく国民生活の安寧に直結していることを広く周知し、看護職の技術評価の引き上げと処遇改善及び働き方改善のために全力を尽くす覚悟です。

ご多忙の毎日とは存じますがどうかご自身の健康と幸せを大切にされ、ご活躍くださいますよう心からご祈念申し上げます。

比例代表 中国ブロック



2021.9.22 於；秋田キャッスルホテル
11年間の議員活動と転戦について、
三役と菅レイ子名誉会員と旧役員の
皆さんに直接お話をしました。

【転戦について】 2021.5.18

「私は2019年秋以降、次期参議院通常選挙へ挑む覚悟を表明し、組織代表候補として擁立頂くべく組織内でのご審査をお願いしてまいりました。つたない経験ではありますが、国政で培ったものを最大限に活かし、看護政策を推進し皆様のご恩に報いるためにも最後の総仕上げをさせて頂きたいと考えていたからです。しかし審査は難航を極め現職議員でありながら、支持組織に快くご信任頂けなかったのは私の責任に帰するものであります。由緒ある専門職の政治団体が行く先を定めることもできず、ただの一人も参議院議員を当選させることができない事態は、何としても避けなければなりません。今日まで支えて頂いた連盟の恩に報いることを熟慮し次期参議院議員選挙には立候補しないことといたしました。そして、今年10月までに予定されている衆議院への転戦を決意いたしました。これまでの蓄積のもと政治活動を継続し成果を上げていくために、新たな挑戦をさせていただきます。」

令和3年度 秋田県看護連盟 トップ・リーダーセミナーⅡ 〔オンライン併用〕



開催日；令和3年9月4日（土） 13時00分～15時00分

会 場；秋田キャッスルホテル4F 矢留の間

対 象；看護管理者・役付看護職・看護教員（会員・非会員）

参加数；64名 会場参加 27名〔会員9名、非会員1名、役員17名〕

オンライン 37名〔会員31名、非会員4名、役員2名〕

講 演；テーマ 『人生会議～人生の最終段階における医療とケア』

講 師 秋田県医師会副会長 伊藤医院院長 伊藤 伸一 先生

日 程；12:30 受付

13:00 開会挨拶

13:05 講演

14:40 質疑・応答

14:55 アンケート（Web）入力

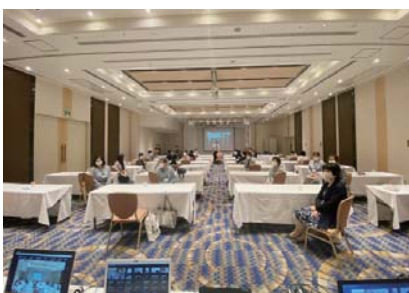
15:00 終了 閉会



コロナ禍の中、会場参加は少なめ



穏やかな語り口に説得力と優しさが



初めてのオンライン併用研修でした

《報告》

「私たちは死を背負って生きている。生と死は一枚の紙の表と裏の関係、風が吹いてきたらフーと一枚の紙が裏返しになるように、生が死に変わるということを皆に知っていただきたい」と、「例えば9.11の同時多発テロ、3.11の東日本大震災、今の生が次の瞬間に死に変わる現実」を例に、生と死の言葉から今日のテーマ『人生の最終段階における医療とケア』の講演が始まった。

命には、〔命〕と〔いのち〕があり、〔命〕は、データやエビデンス中心の医療職の得意な分野である。〔いのち〕はナラティブ中心、その人の人生そのもの。介護職、看護師の得意な分野である。そこに寄りそうこと。バランス良く私たちは患者さんを見ていかなくてはならない。〔命〕は確かに尊いが、本当に大切なのはその人の〔いのち〕、人生という物語である。

今後の治療、療養について患者・家族と医療従事者やケアに関わる人々があらかじめ話し合う自発的なプロセス、特に人生の最終段階についての医療や介護において繰り返される対話が重要である。一度決めても変化する事もある。何度でも繰り返し考え話し合うことが大事。大切なのはともに考えたり・悩んだり・迷ったりと揺れ動いた時間、対話によってその人の価値観を周囲の人や医療者が共に理解していくプロセスが人生会議(ACP)である。

患者さんの〔いのち〕の‘ものがたり’を家族とともに尊重し、今決めなくてもいいから、じっくり、何度でも繰り返し話し合っ、心づもりを作っていくプロセスが大切であることを学んだ。

（記；野村）

令和3年度 秋田県看護連盟 会員研修会

〔秋田県看護連盟創立60周年記念講演会の延期開催〕



開催日；令和3年10月16日（土） 13時00分～15時00分

会 場；秋田キャッスルホテル4F 矢留の間

対 象；会員・非会員

参加数；83名 〔会員48名、非会員2名、賛助会員9名、役員24名〕

映画鑑賞；「ぼけますから、よろしくお願いします。」

記念講演；テーマ 『神様のおくりもの』

講 師 ドキュメンタリー映画監督 信友 直子 氏

日 程；12:30 受付

13:00 開会挨拶

13:05 映画鑑賞

13:55 記念講演

14:45 質疑・応答

14:55 アンケート（Web）入力

15:00 終了 閉会



映画上映会 ‘笑いあり涙あり’



講師 信友直子監督



会場の質問にも丁寧にご回答

《報告》

映画鑑賞後、信友氏の講演会が行われた。

2018年公開のこの映画は、自分の母親が認知症となって老いて行くさま、父親との関わりなどをリアルに撮影したドキュメンタリー映画であった。講演ではこの映画のその後に関してや、自分の家族に対しての想い、死生観、周りとのサポート体制などを語って頂いた。

私たちは‘認知症の患者’として関わることが多いが、生活の様子などはなかなか見られないことが多く、実際に認知症の方が自宅で過ごす為には家族だけではなく、たくさんの支えが必要であることを改めて感じる事ができた。「人生は楽しんだもの勝ち」と信友氏のお母様は常に前向きで明るかった。何事もポジティブに考え、ネガティブなことも人生の1つの風景、イベントとして楽しみたいと言う信友氏の言葉が印象的だった。

会場では、笑いや共感、涙を流す参加者もあり、暖かい雰囲気の中で感動に包まれた研修会であった。

（記；藤原）

《アンケート結果より》

- * 映画、講演、テーマ、身につまされ興味深い内容で参考になりました。涙が溢れる素晴らしい映画。とても良かった。次回作も楽しみ。
- * 認知症という病気でその人のことを捉えるんじゃない、その人として受け止めること、認知症であることを否定しないことが大切なんだと感じました。
- * 家族の愛の深さ、寄り添う本当の意味を感じさせられました。子育てに悩む時もあります、少し力をいただきました。
- * 笑いあり涙あり…。飾ることなくそのままの生活を見させていただきました。自分の両親も年老いてきて出来ないことや驚く行動が垣間見えて、これが老いるということか、いつか私も通る道かという思いながらの研修でした。
- * 映画を見た後に監督の講演をきけたのは大変良かったです。監督の飾らない、ご両親を思う温かいお人柄がにじみ出ていて教えられることがたくさんありました。
- * 親に優しくできなかったことだけを思いだし、今はもういない両親にすごく会いたくなりました。

令和3年度 秋田県看護連盟 OBセミナー

2021(令和3)年度は共通テーマ、内容にて開催



セミナーのねらい

1. 会う機会が少ないOB同士の交流の場とし、横の繋がりを強化しリフレッシュする。
2. 個人会員、賛助会員の会員継続の推進

講演会

テーマ；『自分のライフスタイル見直しませんか？

～この先の人生をより実り多いものにする為、一緒に考えてみましょう!!～

講 師；ライフプランアドバイザー・アシスタントマネージャー

北都銀行 佐藤 春美氏（新潟県出身）

内 容；①保険について➡病気などの医療保障は足りている？

②資産について➡生活費の準備はこれで大丈夫？

③エンディングノート講座➡自分や家族の将来のため聞いてみましょう

（参加者には実用的なノートを無料進呈）

連盟活動報告

テーマ；「コロナ禍の当県連盟活動について」

講 師；会長または担当者がPowerPointにて報告



【県北地区】

開催日時：2021年11月6日（土）13時～15時

開催場所：大館市北地区コミュニティセンター

参加者数：14名（会員4名、非会員5名、役員5名）



【県南地区】

開催日時：2021年11月14日（日）13時～15時

開催場所：横手市交流センター Y2 ぶらざ

参加者数：16名（会員8名、賛助1名、役員7名）



【県央地区】開催予定

開催日時：2022年3月5日（土）13時～15時

開催場所：秋田拠点センターアルヴェ

概 要；配布頂いたエンディングノートは、これまでの人生について、ふと立ち止まって振り返るとともに、自分がこれからどんな人生を送っていききたいか、そして、どんな想いやメッセージを家族や大切な人たちに伝えていききたいか、考えていただきたい・・・そんな想いから作成されたものだということ。エンディングノートの1ページ1ページをめくりながら、講師ご自身の経験談を交えての丁寧な説明だった。自分のもしもの事を考えながら、残される家族のことを思いながら聴き、想いを届けるために前もって準備しておくことの必要性を実感した内容であった。（記；工藤）

総 括；4年前から始めたOBセミナーも今回で3回目となりました。会場では参加者同士が、さながら「同級会」の様な雰囲気の中で懐かしみながら歓談される姿が印象的でした。

連盟活動報告では、高階議員の衆議院転戦について心配する声が出されました。現場を離れ個人会員（賛助会員）として、ずっと「連盟の未来」を心配した沢山の意見を聞くことが出来、役員一同身の引き締まる思いであり、連盟に対する叱咤激励のメッセージを頂いた事にも深く感謝申し上げます。会場での入会手続きも「便利で良いね」のお言葉をいただきました。

次年度も「身近な場所で」「興味あるテーマ」での企画を目指しますので、今回参加できなかった方も次回是非ご参加ください。お待ちしております。（記；松村）

令和3年度 秋田県看護連盟 支部主催研修会



支 部 名	開催日時 会 場	テ ー マ 講 師	参加 人数
由利本荘・にかほ 	R3.11.5 (金) 17:30 ~ 18:15 由利組合総合病院	テーマ；「風の時代のキャリア・ドリフト ～あえて流れに身をまかせる～」 講 師；由利組合総合病院 がん看護専門看護師 福田 麻実 氏 概 要；人生に関する価値観で自分は何に重きを置 き選択するのか。人生は選択の連続であり、 人は様々な場面で選択し意思決定する。あ えて状況に流されることも必要。偶然が必 然になる。自己概念の側面を演習し、自分 自身のキャリアの方向性を考える。	39名
横手第1支部 	R3.11.5 (金) 17:30 ~ 18:30 平鹿総合病院	テーマ：「レジリエンス～ストレスに対応する力、 前向きに仕事をするために～」 講 師；メディテイメント株式会社 代表取締役 杉浦 鉄平氏 概 要；レジリエンスとは、困難や脅威に直面して いる状況に対して「うまく適応できる能力」 「上手く適応していく過程」「適応した結果」 を意味する。己に不利な状況において、そ ういった状況に自身のライフタスクを対応 させる個人の能力の事。 レジリエンスを高めるために大切な事、自 分を理解しいかに受容できるかが大切であ る。自分が受け取って感じる→与える→求 める この循環が大切である。 受け取っている事を感じて初めて他人に与 えることが出来る。	41名
湯沢・雄勝 	R3.12.10 (金) 17:30 ~ 18:15 雄勝中央病院	テーマ；「新型コロナウイルス対策から学ぶ 感染対策の実践ポイント」 講 師；雄勝中央病院 感染管理認定看護師 吉田 牧子 氏 概 要；①新型コロナウイルス感染症の施設におけ る具体的な対策（利用者と職員の健康調 査、行動歴の把握と対応、感染者のリネン の洗濯、感染者が発生した際の動線など） ②標準予防策について ③環境清拭の方法について パワーポイントを用い具体的にわかりやす く講義をされた。	35名

施設訪問報告



皆様の職場に伺い「現場の声」を集約し、課題を明確にして解決に向け行政・議員に働きかけ、対応したいと考えております。また、情報交換を行うことで連盟活動へのご理解とご協力を頂いております。いつも温かくお迎えくださり本当にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症へのご苦勞に対しての一人5～20万円の慰勞金、直接患者ケアにあたった職員への一時金20万円は、お手元に届きましたでしょうか？

5月の訪問では、「おいらせ黒にんにく」でコロナと戦う方を応援するプロジェクトからお預かりした「黒にんにく」をお渡しすることが出来ました。直接お会いできなかった施設にもお送りさせていただきました。

看護職への社会の評価は高まりましたが、働く環境・処遇改善はまだまだです。現場の声を積み重ね、データ化して訴えてまいります。今後もまたお邪魔させていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度訪問した施設をご紹介します。（施設名は略して表記させていただきます）

訪問日	訪問先		連盟訪問者
5.19(水) 11:45～	県立リハセン	佐々木純子看護部長	草薨
〃 13:00～	市立田沢湖病院	浅利チェミ看護主任	草薨
5.20(木) 10:00～	秋田厚生医療センター	佐々木幸子看護部長 菊地優子看護師長	草薨・藤島
〃 12:00～	秋田赤十字病院	山岡ふき子看護部長	草薨・藤島
5.21(金) 10:00～	大曲厚生医療センター	佐々木富美子看護部長	草薨
〃 11:30～	市立角館病院	阿部真須美看護部長	草薨
6.10(木) 12:00～	吉成皮膚科クリニック	佐藤ちあき看護師長	伊藤・鎌田(順)
11.24(水) 10:00～	秋田緑ヶ丘病院	石川桂美看護部長	草薨・鎌田(順)
〃 11:45～	男鹿みなと市民病院	畠山玲子看護部長	草薨・鎌田(順)
〃 13:30～	杉山病院	川村啓子統括マネジャー	草薨・伊藤・鎌田(順)
〃 14:50～	土崎病院	野崎富士子看護部長 八百屋香子看護師長	草薨・伊藤・鎌田(順)
12.1(水) 10:00～	リンデンバウムいずみ	豊嶋直美施設長	草薨・伊藤
〃 11:00～	外旭川病院	大山京子看護部長	草薨・伊藤
〃 14:00～	県立医療療育センター	河部チヨ看護部長	草薨・伊藤・齋藤前副会長



5.21 大曲厚生医療センター



11.24 男鹿みなと市民病院



12.1 県立医療療育センター

令和 4 (2022) 年度 秋田県看護連盟 通常総会 《オンライン併用》開催について

令和 2 年度・令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症対策のため総会を中止し、書面決議にてご承認いただき事業を進めてまいりました。令和 4 年度は会場出席者の人数を制限し、入場できない方にはオンラインでの出席を募り、対面にて開催できるよう準備中です。

年度明けにご案内申し上げますので、その節にはご協力の程よろしくお願いいたします。

日 時；令和4(2022)年5月20日（金）13時30分～15時00分

会 場；秋田キャッスルホテル 4F 矢留の間

議 案；経過報告 1. 令和 3 年度 秋田県看護連盟 通常総会報告

2. // 日本看護連盟主催 会議報告

3. // 北海道・東北ブロック協議会主催 会議報告

4. // 秋田県看護連盟主催 会議報告

5. // // 事業報告

6. // // 支部活動報告

7. // // 決算報告

8. // // 監査報告



審議事項 第 1 号議案 令和 4 年度 秋田県看護連盟 スローガン（案）

第 2 号議案 // 事業計画（案）

第 3 号議案 // 支部活動計画（案）

第 4 号議案 // 予算（案）

第 5 号議案 第26回参議院議員選挙対策（案）

第 6 号議案 令和 4 年度 秋田県看護連盟 役員改正（案）

全国の仲間とつながっていきましょう

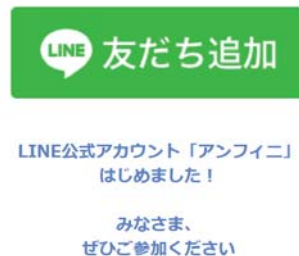
看護に関するニュース・トピックスをはじめ、研修案内や政策に関することなど、日々の現場で役立つ情報をお届けします。

看護師の“知りたい”をつなぐコミュニティサイトです。



QRコードでLINEの友だちを追加

LINEアプリが対応したカメラを開き、画面上にある友だち追加ボタン（QRコード）をタップして、コードリーダーでスキャンしてください。



看護連盟入会のご案内

会員の皆さまが看護連盟の力です。あなたの入会が活動を支えます。

“現場の声を国政に届けましょう” “仲間の輪を広げましょう”

会費 日本看護連盟会費 5,000 円（年間）

秋田県看護連盟会費 3,000 円（年間）

計 8,000 円（年間）

*賛助会員は1口1,000 円（年間）
〔何口でも可〕

*学生会員は無料

〔正会員は（+看護協会費）、特別会員は看護協会会員でない方〕〔機関紙・広報誌・講演会案内します〕

R3.12月会員数 正・特別会員2,500名〔目標2,750名〕 賛助会員84名(185口)〔目標100名(200口)〕

入会のお申込み、お問い合わせは 秋田県看護連盟 Tel 018-867-7474 Fax 018-867-7477

水と、空気と、睡眠と。

東洋羽毛 睡眠セミナー無料サービスのご案内

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。

正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただきます。

《お役に立てる主な研修》

- ★医療安全対策研修
- ★メンタルヘルス研修
- ★学校保健委員会
- ★高齢者の睡眠ケア

睡眠セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策（検温・うがい・手指のアルコール消毒・マスク等の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等）を行いながらセミナーを実施しています。

*オンラインセミナーの開催も承ります。



東洋羽毛北部販売株式会社 秋田営業所

〒010-0951 秋田県秋田市山王6丁目9-25山王SEビル5F

お気軽にお問い合わせください



0120-639601



編集後記

新型コロナワクチンの3回目接種、オミクロン変異株、年末に向けて寒気や人の移動や接触機会が増えることでの「第6波」の懸念など、まだまだ戦いは続きそうです。連盟事業も感染対策を講じながら新たなツールを取り入れつつすすめておりますが、総会中止・日看連総会の未開催等お知らせする記事が少なく、年2回発行を計画している「連盟あきた」ですが、今年度第1回目の発行です。来年こそは明るいニュースで皆様とお会いしたいものです。

記；鎌田